



F I L T O M

FILTOM Institute of Technology

Kitakyushu, Fukuoka, JAPAN

www.filtom.com

2025年4月15日

株式会社FILTOM

FILTOM社製「生プラセンタエキスPPF」のウイルス安全性について

弊社FILTOM製「生プラセンタエキスPPF」のウイルス安全性に関し、下記のエビデンスにより証明いたします。

生プラセンタエキスPPFはP D膜分離法（Pore Diffusion, 孔拡散膜分離法）によって感染性粒子（ウイルス、菌など）を除去しています。PD膜分離法（下記特許2件）は、超親水性膜を用い、孔径、ろ過圧、ろ過速度を高度に制御するタンジェンシャルフローろ過技術です。20 nm以上の感染性粒子を除去する性能を持ち、たんぱく質水溶液などの高濃度・高粘度の液体を安定的にろ過分離できます。新鮮な豚胎盤を冷蔵輸送にて1週間以内に弊社冷蔵庫へ輸送し、すみやかに一次抽出した後、PD膜分離にかけるため、全工程において防腐剤等の配合が不要で、PD膜分離後は冷凍保存しています。詳しくは下記参考URL：（<https://www.filtom.com/safety/>）をご参照ください。

以上の通り、弊社「生プラセンタエキスPPF」は防腐剤無配合です。
ご査収の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

特許1：特許6277346 「孔拡散型膜分離方法」

特許2：特許6329826 「P D膜分離装置」

論文1：「バイオ医薬品からのウイルス感染防止対策用ウイルス除去膜とその新展開」，膜（MEMBRANE），27(1), 2-8(2002)

論文2："Characterization and filtration performance of pressed non-woven membrane", Tetsuro Oike, Seiichi Manabe, ICEAB12, P27-29, 2012

解析結果：

参考URL：<https://www.filtom.com/safety/>

株式会社FILTOM

〒8080138 福岡県北九州市若松区ひびきの北8-1
Tel: 093-616-7972 Email: info@filtom.com